

(2026年7月6日発表)

7月15日 三機関合同水難救助連携訓練を実施

7月15日(水)、用宗海水浴場において、静岡市消防局(駿河消防署・消防航空隊)、海上保安庁清水海上保安部、静岡県ライフセービング協会の三機関による合同水難救助連携訓練を実施します。

【趣旨・背景】

- ・夏季は海や河川でのレジャーが盛んとなる一方、水難事故が増加する傾向にあります。市内では、7月19日(日)に用宗海水浴場が海開きを迎えます。これに先立ち、関係機関が連携し、水難事故発生時の対応力強化を目的とした水難救助訓練を実施します。
- ・海水浴場に常駐するライフセーバーの「機動性」に加え、水上バイクや消防ヘリコプター、巡視艇などを活用した消防および海上保安庁の「機動性」を連携させることで、水難事故から市民の皆さまの命を守る体制の強化を図ります。

【実施概要】

日時:2026年7月15日(水曜日) 10時20分～11時30分(小雨決行)

会場:用宗海水浴場東側(駿河区用宗三丁目地内 用宗緑地東側駐車場周辺)

※気象状況により中止する場合は、当日8時に決定します。実施の有無は、当日8時以降に問い合わせ先にてご確認ください。また、訓練直前や訓練中に災害が発生した際は、災害対応を優先する場合があります。

訓練参加機関:

- ・静岡市消防局(駿河消防署・消防航空隊)
- ・海上保安庁 清水海上保安部
- ・静岡県ライフセービング協会(用宗ライフセービングクラブ、東海大学静岡キャンパス「ライフセービングクラブ LOCO」)

訓練内容:高波により海水浴客複数人が沖に流された状況を想定した救助訓練を実施します。

- ・初動における情報収集および情報共有
- ・ライフセーバーによる救助活動
- ・消防水上バイク隊および消防ヘリコプターによる救助活動
- ・消防水難救助隊による潜水活動
- ・清水海上保安部と消防水上バイク隊の連携活動

【取材について】

- ・事前連絡は不要です。直接会場へお越しください。
- ・車でお越しの場合は、用宗緑地東側駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

消防局 駿河消防署(駿河区南八幡町10番30号) 担当:河村、山本 電話:054-280-0119